

平成 30 年度 保内小学校 グランドデザイン

教育目標 「強い力 豊かな心」

目指す学校像

一人一人が輝く学校、笑顔あふれる学校

学校経営の指針

- 「学校が楽しい」と目を輝かせて登校する児童
- 児童の個性を伸ばそうと情熱をもって指導にあたる教師集団
- 学校の教育活動に全幅の信頼を寄せる保護者と地域

郷育(さといく)のまち・村上

「ここで生きる」ことに自信と誇りを持ち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力(知力、気力、体力、徳性)を備えた子ども
「第2次村上市教育基本計画」

あらかわの郷育(さといく)

「あいさつ」「がまん」「あとしまつ」ができて「思いやり」のある子ども

あらかわ郷育会議

育みたい資質・能力

- ◆生涯にわたって学ぶ力(学習意欲。主体的に課題解決に取り組む力)
- ◆自律性(めあてに向かって最後までやり抜く力)
- ◆情報編集力(知識や情報を生かし、考えを論理的に整理する力)
- ◆表現力(思いや願いを自分らしく表現する力)
- ◆コミュニケーション力(他者と積極的に関わる力)
- ◆ボランティア精神(みんなのために進んで行動する態度)
- ◆共生的な態度(周りの人たちと協調し、関係をよりよくしていく態度)
- ◆郷土愛(郷土への愛着と誇り)

学校運営協議会
推進準備委員会

基本方針の説明
成果・課題の報告
協力依頼

基本方針の承認
意見
支援・協力

豊かな心の育成プロジェクト

- 1 いじめ根絶を目指した全校体制の取組
- 2 不登校「0」に向けた取組
- 3 どの子どもも安心して過ごせる居場所づくりの充実
- 4 豊かな人間関係づくり(あいさつ・縦割り班活動)
- 5 思いやりの心や人権感覚を磨く人権教育、同和教育
- 6 考え、議論する道徳の時間の学習

学力向上プロジェクト

- 1 確かな学力の保障
 - ・ 全校体制による授業改善(主体的・対話的で深い学び)「対話する力の重視」
 - ・ サプリタイムの活用 ・ Web の活用
- 2 担任における外国語科と外国語活動の指導力向上
- 3 家庭学習の充実と生活習慣の改善
- 4 学習の基盤をつくる学級経営

健康・体力向上プロジェクト

- 1 「わかった」「できた」が実感できる体育授業
 - ・ 教え合い・励まし合い・思考場面の設定等
- 2 強調月間を中心とした基礎体力づくり
- 3 よりよい生活習慣・食習慣づくり
 - ・ 早寝早起き朝ご飯等、健康三原則を視点に据えた健康教育・食育の充実
- 4 強調週間における家庭との連携の充実

◆キャリア教育の推進

- 郷育会議と連携した活動
- ふるさとへの愛着や誇りを育てる体験活動や学習の充実(生活・総合)
- キャリア教育DVD「夢サポート」を活用した授業

◆保・小・中連携の推進

- スタートカリキュラムの実施
- 保育園児との交流活動

生活科・総合的な学習の時間における「主体的・対話的で深い学び」の実現

《県小教研指定研究3年目の実践》

- 「つながり」を大切にした学習プロセスの構築
 - ・ 地域(人・伝統・文化・自然等)とのつながり
 - ・ 教科や各種教育とのつながり
 - ・ 学校生活(学級の仲間)、家庭生活(家族)とのつながり
- 生活・総合を中核としたカリキュラム・マネジメントの実現

◆特別支援教育の充実

- ユニバーサルデザインに基づく授業づくり
- 全校体制による支援活動
- 個別の指導計画作成、活用、評価、改善

◆国際理解教育の充実

- 楽しく英語に親しむ体験活動
- 相手意識をもったコミュニケーション能力の育成

保内教育の基盤

地域の特色を生かし、
地域とともに歩む学校

- 学校と地域双方に価値ある学習活動・・・地域教育推進委員会の活動の充実
- 郷育会議との連携(「あいさつ」「がまん(根気強さ)」「あとしまつ(自己のふりかえり)」「思いやり」を意識した学習指導、生活指導)
- 地域の教育資源(人・ものの活用)
- 安全・安心な登下校

社会に開かれた教育課程